

Senseup power

留学生と日本人学生が造る新世代の国際交流新聞

センサップパワー

Vol.19
2008.10.1

Japanese + Foreigners = yokosojapan.net 検索

発行/株式会社センサップ

〒169-0073

東京都新宿区百人町1丁目16番15号クレール新宿5F
TEL. 03-5389-7053 FAX. 03-5389-7054

Senseup * Yokoso!
JAPAN

<http://www.senseup.cn>

編集/センサップ編集部 制作/有限会社 J.C.NETCO 印刷/天理時報社



Multilingual web-magazine



多言語 WEB マガジン



多种语言电子杂志



다국어 인터넷 매거진

Tourism is ace in the hole for Japan to be international and vitalized locally.

Let's travel with foreigners for the purpose of rediscovering the fascination of Japan.

観光こそ日本の国際化、地域活性化の切り札

外国人の人たちといっしょに日本の郷土のよさを再発見する、旅に出てみよう。

Contents

- Tourism is ace in the hole for Japan
- Tourism is ace in the hole for Japan to be international and vitalized locally
- Tourism that overseas students take in seeking job in Japan
- The disorders influence on the family value in Japanese, Korean and Chinese societies
- The best international couple
- Book review to rediscover Japanese identity
- Food analyst report from Beijing in china

- 観光は日本の国際化・地域活性化のキーワード
- 色々な分野で活躍する外国人の人たち
- 外国人留学生の就職事情
- 孔子の考えで結ばれる中国・韓国・日本の「家」の絆
- 国際結婚ベストカップル
- おすすめの2冊『日本人のルーツを探れ』『日本とは何か』
- フードアナリスト・北京リポート

- 旅遊是日本國際化・活化地區的王牌
- 在諸多領域活躍的外國人
- 外國留學生的就職情況
- 以孔子思想連在一起的日中韓「家」的連帶
- 最國際結婚夫妻
- 推薦兩本書「探日本人的根」「日本，是什麼」
- 料理研究家・北京

- 관광은 일본의 국제화, 지역활성화의 키워드
- 여러 분야에서 활약하는 외국인들
- 외국인留學生의 취직사정
- 공자사상으로 이어지는 중국, 한국, 일본의 「집」 의 끈
- 국제결혼 베스트커플
- 추천하는 2권의 책 - 「일본인의 뿌리를 찾아라」 「일본이란 무엇인가」
- 요리연구가・北京리포트



観光立国と共に地域の時代が到来!!
鈴木教授にインタビュー



この地図の意味するものは?
答えは本誌の記事の中に

「白頭山天池」(カルデラ湖)

世界中に住む朝鮮民族が一生に一度は訪れるという白頭山(長白山)は中国吉林省と北朝鮮の国境地帯にある標高2744mの休眠火山。その雄大にして明麗な大自然と、古くから朝鮮民族の聖地として崇拝されてきた歴史の深さが魅力。

創設 50 周年を迎えるアジア会館
これからも日本とアジアの国々との親善の舞台として
大きな役割を担ってまいります

赤坂の最高のロケーション

Best Location for Business and Sightseeing
Crossroad of Long Tradition and International Culture



ホテル アジア会館
Hotel Asia Center of Japan

〒107-0052
東京都港区赤坂 8-10-32
Tel:(03)3402-6111
Fax:(03)3402-0738
URL:<http://www.asiacenter.or.jp>

Tourism is ace in the hole for Japan to be international and vitalized locally.

Let's travel with foreigners for the purpose of rediscovering the fascination of Japan.

Let's travel with foreigners for the purpose of rediscovering the fascination of Japan.

Tourism Authority of Japan will start on Oct. 1st.

Wu Yingji, a student from China interviewed Pro. Suzuki who makes efforts on tourism in Japan aiming at "a tourism nation" by making use of his own experiences in a major travel agency.

Q: What's the importance of tourism?

A: To vitalize Japan, especially stimulate local industry, "tourism" is very important key, I think. Until recently, there had been big outbound tourism (Japanese people's going abroad) and small inbound tourism (accepting foreign tourists in Japan) in Japan. Accepting foreign tourists in Japan is effective for Japan to be international. Tourists from various countries vitalize local areas and causes us to be proud of our own hometown again.

Tourism provides a spark for industries to vitalize. Shops and accommodations for tourists will be established and new souvenirs will be invented.

Q: What do you think impresses us most about Japan?

A: There are a wide variety of characters according to regions ranging from Hokkaido to Okinawa in this small country. The nature and contrasts of all four seasons and local specialties are great, and we have many kinds of characteristic hot springs. Hospitality peculiar to Japanese, if Japanese understand foreigners more and are proud of their own region, will become a big tourist resource.

Q: What do you think is most necessary for Japan to be a tourism nation?

A: We need to try to find a lot to be proud of in Japan with foreigners. Things that are commonplace for us can be very attractive for foreigners.

Public organizations and major companies in the tourism industry need to provide opportunities for foreigners to perform as leader. We need to make efforts to make students from overseas and foreigners who will stay long think it's comfortable to live in Japan.

If they will say that they like Japan when they come back to their home countries, it will be excellent PR.

Q: Would you give messages for students who are interested in the tourism industry?

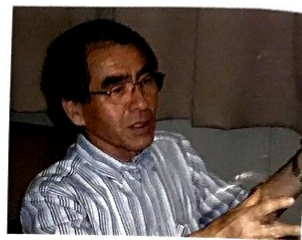
A: I want you to strive to be professionals of tourism. In my laboratory, a student from China strived to qualify as a professional of tourism and joined a major travel agency.

In his third year with the agency, he made an important role in the Beijing Olympics on the ground, because foreigners can care for many things that can not be done by Japanese.

I want you to gain enough experience and aim to be a manager in a Japanese company. In the future, opportunities to demonstrate your abilities will increase without doubt, and you strive to be a leader then.

Q: What's your motto?

A: Seeing is believing. I think it's important for us to experience anything with our body as well as with our mind. When you want to do something, try it first.



鈴木勝 教授プロフィール

桜美林大学教授
大阪観光大学名誉教授
1967年 早稲田大学商学部を卒業し、JTB（日本交通公社）入社
京都支店での経験を経て、札幌支店としてシドニーに5年、北京に4年勤務
JTBワールド・オセアニア支店取締役
役アジアド部長などを経て8年、サ
ラリーマン貫徹派、教授としての
教壇で学生相手に「日本経済の振
興論」etc.を講義。現在、日本
&アウトバウンドの両面を
&拡大する「観光立国」の
に取り組む。



感想文

Q: 観光業界に興味のある学生たちに何かメッセージをお願いします。
A: 観光のプロを目指してがんばってもらいたいですね。私のところの学生でも旅行業の資格をとって、がんばって大手の旅行会社に入った中国人の留学生もいます。彼は、入社3年目にして北京オリンピックの時に現地で重要な役割を果たしました。日本人の気がつかないことでも外国人であれば分かることもたくさんあります。どんどん経験を積んで日本の会社でマネージャーを目指してください。これから将来、皆さんの活躍の場所は必ず増えていくでしょうから、その時に主役になれるようにがんばってください。

Q: 座右の銘を教えてください。

A: とにかく、百聞は一見に如かず。とりえず、どんなことでも頭で考えるだけではなく体で経験することが大切だと思います。やりたいことがあったら、とにかく、実行してみましょう！

観光こそ日本の国際化、地域活性化の切り札

外国人の人たちといっしょに日本の郷土のよさを再発見する、旅に出てみよう。

いよいよ、10月1日に観光庁がスタートします。今回は、『観光立国』を目指し、大手旅行会社の経験を生かして観光業に様々な提案を投げかけている鈴木教授に中国人留学生の呉英姫さんがお話を聞きました。

Q: 観光の重要性についてお聞かせ下さい。

A: 日本を元気にするため、特に地域産業を活性化するためには、『観光』は非常に重要なキーワードです。日本は最近までアウトバウンド（日本人が海外に行くこと）が多く、インバウンド（外国人観光客を日本に迎えること）が非常に少なかったのですが、日本国内に観光客を海外から迎えることは日本の国際化にも非常に有効なことですね。色々な国からお客さんが来ると地域にも活気が出て、みんなが自分の故郷に自信を取り戻す

きっかけになると思います。あと、観光は色々な産業を活性化させる起爆剤にもなります。観光客を迎えるお店や宿泊施設、観光施設も需要が増えていきますね。

Q: 日本の一番いいところはどこだと思いますか？

A: この小さな国土に北海道から沖縄まで各地域で多種多様な特色があるところですね。四季折々の自然や郷土の料理も素晴らしいですし、温泉にしても各地で本当に特色があります。日本人特有のホスピタリティをもっと日本人が外国人を理解して、地域に誇りを持てば、それ自身が大きな観光資源になりますね。

Q: 日本が観光立国になるためには何が一番必要だと思いますか？



A: 外国人の人たちといっしょに日本の素晴らしいところを見つけ出す努力をすることだと思います。自分たちが普段、当たり前になって見逃しているものでも外国人の人たちにとっては、とっても魅力のあるものかもしれませんね。

観光分野に関して、政府や自治体などの公共の組織や大手の私企業なども、外国人の人たちがマネージャー格となって活躍する場をもっと作っていくことが必要ではないかと思っています。また日本に長期で滞在している留学生や外国人の人たちに住み心地のいい国だと思ってもらうことも大切ですね。彼らが日本を好きになって帰国してくれば、それが1番のPRになります。

外国語を使ったお仕事をお探しの方へ...



外国人・国際人特化型
人材総合サービスのセンサップが
**アルバイト・就職探しを
応援します！**

登録は www.senseup.cn まで

6ページに最新お仕事情報を掲載しています。

Senseup
株式会社センサップ

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-16-15 クレール新宿5F

大久保通りメガネスーパー上 1F 月新大久保駅・大久保駅より徒歩1分

TEL.03-5389-7082 E-Mail: info@senseup.cn

※有料職業紹介事業許可番号：13-2-300395 ※一般労働者派遣事業許可番号：第13-300802

LAKE

日本

日本で

特長

1月

旅游是日本國際化，活化地區的王牌

试着与外国人一起去发现日本的乡土好，去旅行吧。

终于，10月1日旅游厅要行动了。

此次，中国留学生吴英姬女士采访了以「旅游立国」为目标，针对日本旅游，有大旅行公司经验，为旅行业提出过各种各样建议的铃木教授。

Q: 请讲一下旅游的重要性。

A: 为了使日本充满活力，特别是活化地区产业，「旅游」是非常重要的关键。日本到最近为止一直是出国（日本人去海外）的人多，入国（外国人游客来日本）非常少，不过，从海外游客来日本是日本真正国际化的象征。我想随着各国客人到来，地区也会充满活力，大家会为自己的故乡而恢复自信。还有，旅游也会成为活化各种产业的起爆剂。迎接游客的店和住宿设施，也会有新的特产的开发。

Q: 感觉日本最好的地方是什么？

A: 这个小国从北海道到冲绳各有特色。四季应时的自然和乡土饭菜也好极了，温泉在各地各有特色。日本人特有的厚道要让外国人充分理解，充满自豪，会成为自身很大的旅游资源。

Q: 感觉日本最好的地方是什么？

A: 我想是与外国人们一起努力去寻找日本的好地方。自己平时不太在意的东西对外国人来说也许是有魅力的东西。我想旅行行业的公共组织和大公司企业等更要多建立外国人可作领导人活跃的场所。

还有，让在日本长期居住的留学生和外国人们感觉日本是个好国家。如果他们喜欢日本以后在回

国时，这是最好的宣传。

Q: 请对旅游业界有兴趣的学生们留言。

A: 请以旅行的专家作为目标而努力。我的学生中也有取得旅行资格，进入大旅行公司的中国留学生。他进公司3年，北京奥林匹克运动会的时候在现场起到了重要的作用。有很多日本人注意不到的事外国人反而很清楚。请不断积累经验在日本的公司把作领导人作为目标。今后将来，诸位活跃的地方必定增多，那时请努力成为主角。

Q: 请说一下座右铭好吗？

A: 不管怎样，百闻不如一见。我想无论怎样的事不要只想，重要的是实践。如果有想做的事，不管怎样，试着实行吧！！

鈴木勝教授個人簡介

1967年毕业于早稻田大学商学部后，进入JTB（日本交通公社）公司。

在京都支店积累经验后，作为负责人在悉尼工作5年，在北京逗留4年，在JTB经历了世界・大洋洲部长，董事亚洲部长等。

从8年前开始，作为“上班族贯彻派”教授，在大学的讲坛对学生讲授「国际旅游观光事业振兴论」etc. 现在，为创造双向旅游均衡和扩大为「旅游立国日本」投入精力。

관광은 일본의 국제화, 지역활성화의 키워드

외국인들과 함께 일본의 풍토를 알리는 여행을 떠나자

Q: 관광의 중요성에 대해 말씀해주시지요.

A: 일본을 활력이 있게 하기 위해서는, 특히 지역산업을 활성화시키기 위해서는 '관광'은 아주 중요한 키워드죠. 일본은 최근까지 아웃 밴드(일본인이 해외에 가는 것)가 많아, 인바운드(외국인 관광객을 일본으로 맞이하는 것)가 매우 적었는데 일본내에 관광객을 해외로부터 맞이하는 것은 일본의 진정한 국제화에도 매우 효과적인 일입니다. 다양한 나라로부터 손님이 오면 지역에도 활기가 넘치고 모두가 자기고향에로의 자신감을 되찾는 계기가 될 것이라고 생각합니다. 그리고 관광은 여러 산업을 활성화시키는 기폭제이기도 합니다. 관광객을 맞이하는 가게나 숙박시설, 새로운 토산물의 개발등도 고려할 수 있습니다.

Q: 관광의 중요성에 대해 말씀해주시지요.

A: 역시, 이 작은 국토에 홋카이도에서 오키나와까지 각 지역에 다종 다양한 특색이 있는 것이죠. 사계절마다 그때 그때의 자연이나 향토 요리도 훌륭하며, 온천으로 말하면 각지마다 정말로 특색이 있습니다. 일본인 특유의 환대로 일본인이 더욱 외국인을 이해하게 되고, 지역에 자랑을 가지면, 그것이 또 한 번 관광자원이 되는 것입니다.

Q: 일본이 관광한국이 되기 위해서는 무엇이 제일 필요하다고 생각하십니까?

A: 외국인들과 함께 일본의 훌륭한 곳을 찾아내는 노력을 하는 것이라고 생각합니다. 스스

로가 평상시 당연한 풍경으로 스쳐지나가는 것도 외국인들에게 있어서는 매우 매력 있는 것일지도 모르니깐요. 여행업계의 공공조직이나 대기업등도 더욱 외국인에게 리더로 활약하는 장소를 만들어 주는 것이 아닐까 생각합니다. 또 일본에 장기체재하고 있는 유학생이나 외국인들에게 살기 좋은 나라라고 느끼게끔 해주는 것입니다. 그들이 일본을 좋아하는 감정으로 귀국한다면 그것이 제일의 PR가 되는 것이죠.

Q: 관광 업계에 흥미가 있는 학생들에게 무엇인가 메시지를 부탁드립니다.

A: 여행의 프로를 목표로 해 노력해 주었으면 합니다. 저의 학생중에도 여행자격증을 따고 노력해 대기업 여행회사에 취직한 중국 유학생이 있습니다. 그는 입사 3년째인 복경을 담당해, 현지에서 중요한 역할을 완수했습니다. 일본인이 잘 알지 못하는 것도 외국인이면 아는 것이 아주 많아요. 많은 경험을 쌓아 일본회사에서의 매니저를 목표로 해 주세요. 지금부터 장래, 여러분이 활약하는 장소는 꼭 활약의 기회 주어져야 되기 위해 노력하세요.

가르쳐주실래요?

여일견이라는 말처럼, 우선 어는 말이라도 머리로 생각하는 것뿐이 아닌 몸으로 경험하는 것이 중요하다고 생각합니다. 하고 싶은 것이 있으면, 먼저 실행해 봅시다!

観光立国につぽん事始め

2008年秋には観光庁が設立され、

国際観光振興に勢いづくわが国の観光事情を新る!

鈴木教授の観光学オピニオンシリーズ1『観光立国ニッポン事始め』

長年、観光ビジネスの世界で最先端を走り、現在は大学教授となつて人材育成に従事している著者が、観光立国をめざしつつあるわが国の観光産業の現状をふまえ、海外に比べて何が不足しているのか、逆に海外の観光客から見たわが国の魅力は何か、などをわかりやすく紹介。これからのニッポン観光の未来像を考えるシリーズ第1弾。

観光立国：観光は、日本の経済、人々の雇用、地域の活性化に大きな影響を及ぼすものであり、21世紀のリーディング産業です。観光立国はまさにこれからの日本が目指す国づくりのテーマになります。

必読の本紹介

LAKELAND JAPAN COLLEGE CAMPUS

日本 + アメリカ = アメリカの4年制大学を卒業

日本で学ぶ就学生・留学生を大募集!! 抜群の就職実績

特長

- 世界中から学生が集まるインターナショナルカレッジ
- 日本で米国短大卒業資格を取得。その後は全米の州立・私立大学へ3年次編入。日本の大学への編入も可能
- 授業は全て英語で行い、専攻は入学後に決定
- アメリカ本校進学者全員に年間\$4000~7000の奨学金を支給

資料請求・問い合わせ



レイクランド大学 ジャパン・キャンパス

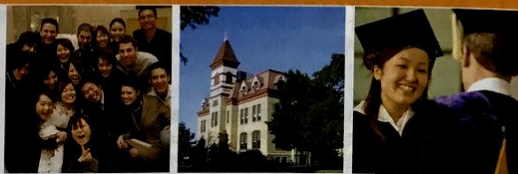
米国北中部大学認定協会(NCA)認定校/文部科学省指定外国大学日本校

学校説明会/オープンキャンパス(体験授業)受付中!

http://www.japan.lakeland.edu

TEL 03-3225-0425 東京都新宿区新宿5-7-12

1月・4月・9月入学生募集中!



Tourism is ace in the hole for Japan to be international and vitalized locally.

Let's travel with foreigners for the purpose of rediscovering the fascination of Japan.

Let's travel with foreigners for the purpose of rediscovering the fascination of Japan.

Tourism Authority of Japan will start on Oct. 1st.

Wu Yingji, a student from China interviewed Pro. Suzuki who makes efforts on tourism in Japan aiming at "a tourism nation" by making use of his own experiences in a major travel agency.

Q: What's the importance of tourism?

A: To vitalize Japan, especially stimulate local industry, "tourism" is very important key, I think. Until recently, there had been big outbound tourism (Japanese people's going abroad) and small inbound tourism (accepting foreign tourists in Japan) in Japan. Accepting foreign tourists in Japan is effective for Japan to be international. Tourists from various countries vitalize local areas and causes us to be proud of our own hometown again.

Tourism provides a spark for industries to vitalize. Shops and accommodations for tourists will be established and new souvenirs will be invented.

Q: What do you think impresses us most about Japan?

A: There are a wide variety of characters according to regions ranging from Hokkaido to Okinawa in this small country. The nature and contrasts of all four seasons and local specialties are great, and we have many kinds of characteristic hot springs. Hospitality peculiar to Japanese, if Japanese understand foreigners more and are proud of their own region, will become a big tourist resource.

Q: What do you think is most necessary for Japan to be a tourism nation?

A: We need to try to find a lot to be proud of in Japan with foreigners. Things that are commonplace for us can be very attractive for foreigners.

Public organizations and major companies in the tourism industry need to provide opportunities for foreigners to perform as leader. We need to make efforts to make students from overseas and foreigners who will stay long think it's comfortable to live in Japan.

If they will say that they like Japan when they come back to their home countries, it will be excellent PR.

Q: Would you give messages for students who are interested in the tourism industry?

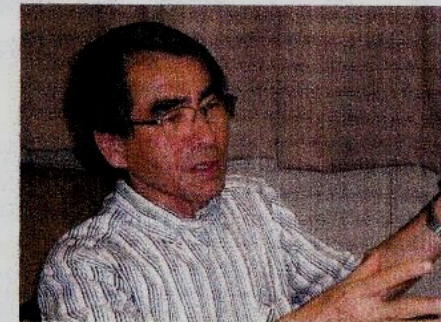
A: I want you to strive to be professionals of tourism. In my laboratory, a student from China strived to qualify as a professional of tourism and joined a major travel agency.

In his third year with the agency, he made an important role in the Beijing Olympics on the ground, because foreigners can care for many things that can not be done by Japanese.

I want you to gain enough experience and aim to be a manager in a Japanese company. In the future, opportunities to demonstrate your abilities will increase without doubt, and you strive to be a leader then.

Q: What's your motto?

A: Seeing is believing. I think it's important for us to experience anything with our body as well as with our mind. When you want to do something, try it first.



鈴木勝 教授プロフィール

桜美林大学教授

大阪観光大学名誉教授

1967年 早稲田大学商学部を卒業し、JTB（日本交通公社）入社
京都支店での経験を経て、責任者としてシドニーに5年、北京に4年滞在
JTBワールド・オセアニア部長、取締役アジア部長などを経て8年前から、「サラリーマン貫徹派」教授として、大学の教壇で学生相手に「国際ツーリズム振興論」etc.を講義。現在、インバウンド&アウトバウンドの双方向観光が均衡&拡大する「観光立国ニッポン」造りに取り組む。

今までの経験を生かして、国内外で観光振興の活動をされている鈴木教授。留学生に日本に来てよかったと思わせることがとても大切と話されています。旅行が大好きという気持ちが体からにじみ出ているとても素敵な方でした。

— 鈴木勝さん
(学習院大学)



感想文

観光こそ日本の国際化、地域活性化の切り札

外国人の人たちといっしょに日本の郷土のよさを再発見する、旅に出よう。

いよいよ、10月1日に観光庁がスタートします。今回は、『観光立国』を目指し、大手旅行会社の経験を生かして観光業に様々な提案を投げかけている鈴木教授に中国人留学生の呉英姫さんがお話をお聞きしました。

Q: 観光の重要性についてお聞かせ下さい。

A: 日本を元気にするため、特に地域産業を活性化するためには、『観光』は非常に重要なキーワードです。日本は最近までアウトバンド（日本人が海外に行くこと）が多く、インバウンド（外国人観光客を日本に迎えること）が非常に少なかったのですが、日本国内に観光客を海外から迎えることは日本の真の国際化にも非常に有効なことですね。色々な国からお客さんが来ると地域にも活気が出て、みんなが自分の故郷に自信を取り戻す

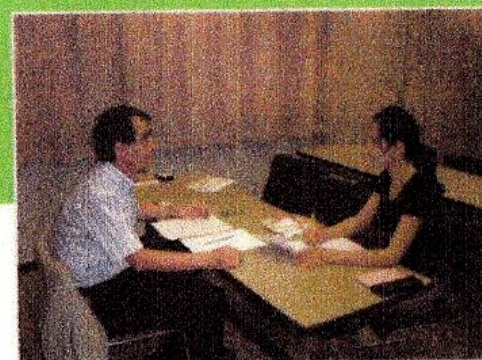
きっかけになると思います。あと、観光は色々な産業を活性化する起爆剤にもなります。観光客を迎えるお店や宿泊施設、観光施設も需要が増えていきますね。

Q: 日本の一番いいところは何だと思いますか？

A: この小さな国土に北海道から沖縄まで各地域で多種多様な特色があるところですね。四季折々の自然や郷土の料理も素晴らしいですし、温泉にしても各地で本当に特色があります。日本人特有のホスピタリティももっと日本人が外国人を理解して、地域に誇りを持てば、それ自身が大きな観光資源になりますね。

Q: 日本が観光立国になるためには何が一番必要だと思いますか？

A: 外国人の人たちといっ



しょに日本のすばらしいところを見つけ出す努力をすることだと思います。自分たちが普段、当たり前になって見逃しているものでも外国人の人たちにとっては、とっても魅力のあるものかもしれませんね。

観光分野に関して、政府や自治体などの公共の組織や大手の私企業なども、外国人の人たちがマネジャー格となって活躍する場をもっと作っていくことが必要ではないかと思います。また日本に長期で滞在している留学生や外国人の人たちに住み心地のいい国だと思ってもらうことも大切ですね。彼らが日本を好きになって帰国してくれれば、それが1番のPRになります。